

ふれあうナカマ 育む 見守る



ふれあうナカマ 育む 見守る



わらをまとった男衆が町を練り歩きます

米川小学校は、全校児童60人の学校です。自然が豊かで、隣の若草山として有名で、夏になるからカモシカが校庭にと、鱒淵川でたくさん

地域の誇り

夏にホタル2月は火伏せ

ホタルが見られます。地域の行事もとても盛り上がっています。「米川の水かぶり」は、東和町米川の五日町町内で2月の初午に行われる火伏せの行事です。わらの装束をまとった男衆が大きな声を出し、水をかけている姿を初めて見たときは驚きました。米川小からも4人が男衆として参加しています。米川の水かぶりは無形文化遺産登録を目指しています。自慢の活動は、体力向上のため全校で取り組んでいる「長縄跳び」です。3分間に何回跳べるのかを競います。体育館に集まり、各学年に分かれて行います。



編集委員 阿部凛太郎、岩淵健太、岩淵星真、及川悠輝、及川里枝、小松洗翔、佐藤由貴、菅原大翔、千葉澁太、千葉芽瑠、芳賀虹太(6年)指導教諭 清野弘平

米川小

学校名 登米市立米川小学校
所在地 登米市東和町米川東綱木31
電話 0220(45)2324
校長 高橋 秀夫
児童 60人



豊かな自然守る

米川小では、みどりの少年団活動としてマイタケを栽培し、収穫、販売する活動を行い、ふるさとの豊かな自然を守り続けることの大切さを学んでいます。菌床の伏せこみから始まり、販売に至るまでの過程で植物を育てる難しさ、お客さんに買ってもらうまでの苦労など、普段の学習では学べないことをたくさん体験できました。



次回は
宮床小(大和町)
和刈小(石巻市)

増田小

学校名 名取市立増田小学校
所在地 名取市増田3の9の20
電話 022(382)2005
校長 吉木 修
児童 954人



地区対抗で熱気

増田小では毎年9月、学校と地区民が合同で「増田地区大運動会」を開催しています。子どもたちの競技のほかに、綱引きや障害物リレーなど10地区の大人が参加する地区対抗競技があります。どの地区も旗を振ったり、太鼓をたたいたりして、応援に力が入ります。午後の競技には、中学生と先生方のリレー対決もあります。



いらっしやいませ！ おいしい古代米はいかがですか

んぼを借りて、古代米の田植えから稲刈りまでの体験活動を行います。活動を通して、田んぼの中にいる虫や鳥には、コメのために良い働きをする益虫や益鳥がいることを学習するとともに、農家の方々の手間や苦労を知ることができました。秋には収穫した古代米の試食会を行います。「甘くてもちもちしたおいしいコメだ」と感じた人がほとんどでした。12月には、イオンモール名取でこれまでの学習のまとめとしてポスターセッションをしながら、古代米を原料とした麺やパン、クッキーなどの加工品の販売体験をしま



編集委員 高崎奏(転校)、塩田瑛士、長尾健太、高橋然、内山実彩(6年)指導教諭 渋谷信賢、大山明美

田んぼ学習

古代米作り通し地域知る

増田小学校では毎年、5年生の総合的な学習の時間で「田んぼ発レポ」地区の三浦隆弘さんの田

んぼを借りて、古代米の田植えから稲刈りまでの体験活動を行います。活動を通して、田んぼの中に

す。お客さんが来てくれたときには、とてもうれしい気持ちになるとともに、自分たちが育てた物

を売る喜びを感じ取る

とができます。大変貴重な体験がで

き、学習活動を支え、お

世話してくれた多くの方

々に感謝しています。